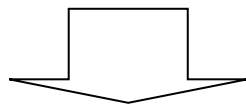


	育てたい力	具体的な授業改善策
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経験したことや感じたことを表現し、相手に伝えること。</li> <li>・話を集中して聞き、応答すること。</li> <li>・平仮名や片仮名、漢字を正しく読んだり書いたりすること。</li> <li>・絵本などに親しみ、語彙を増やすこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な題材を選び、教師との対話を通して、伝えたい事柄を表現できるようにする。</li> <li>・その日の予定を確認する時間を設け、集中して聞いたり答えたりすることができる身近な活動を取り入れていく。</li> <li>・繰り返し学習する機会を設け、平仮名、片仮名、漢字の定着を図っていく。</li> <li>・読み聞かせを行い、いろいろな本に親しませていく。</li> </ul>
生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の身近な人々、社会、自然との関わりに関わり働きかけを通して気づき、社会性を培うこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校探検や植物の栽培、動物や生き物とのふれあいなど具体的な活動や体験を通して、相手との関わりを持ち、自分自身と身の回りのことに関心をもてるようにする。</li> <li>・活動を通して気付いたことや楽しかったことや感じたことを言葉や絵、動作など多様な方法で表現することができるようにする。</li> </ul>
算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体物や半具体物を用いて、数の感覚を豊かにすること。</li> <li>・加法及び、減法を用いることができること。</li> <li>・具体物を比べる活動を通して、量感覚の素地を養うこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体物やブロックなどの半具体物を用いた活動を通して、個数や順番を正しく数えたり表したりする。</li> <li>・絵や図などをノートに書く活動を通して、加法・減法ができるようにする。</li> <li>・水やテープなどの視覚的教材を使い、長さや体積などを比べ、量感覚を養うようにする。</li> </ul>
体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単なきまりや活動を理解して、皆と楽しく運動すること。</li> <li>・基本的な動きを身に付け、体力を養うこと。</li> <li>・自己の健康を保ち・安全に留意して運動をする態度を育てること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に活動の流れを確認したり、見る時間を保障したりすることで、安心して活動に参加できるようにする。</li> <li>・児童同士が声をかけあって活動できるよう教師が意図的に関わり、活動を支援する。</li> <li>・実態に応じて課題を調整し、体を動かす楽しさを実感できるようにする。</li> </ul>
道徳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の気持ちを想像すること。</li> <li>・これまでの自分を振り返ったり、今後の自分の在り方について考えたりすること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材を精選し、役割演技や視覚的な教具を活用する。</li> <li>・○×や表情などを選択することで自分の考えを示すことができるようにワークシートを活用する。</li> <li>・発表の機会を設け、友達の発言を共有できるようにする。</li> </ul>
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しく音楽に関わり、音楽活動をする楽しさを味わうことができるようにすること。</li> <li>・歌唱や演奏の基本的な技能を養うこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鍵盤に色シールをはり、押さえる箇所を分かりやすくすることで演奏の手助けをしていく。</li> <li>・教師と一緒に歌うことで、大きな声を出せるように支援する。</li> </ul>
図工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手や体全体の感覚や技能などを働かせ造形活動を楽しむこと。</li> <li>・材料や用具を適切に用いていること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・完成のイメージをもたせ、製作の行程を図などで示すことにより見通しをもって造形活動が行えるようにする。</li> <li>・安全に配慮し、実態に合わせて用具の使用場面を精選していく。</li> </ul>
学級経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流学級において多様な経験を積むことにより、自己肯定感を高め、基礎的な生活習慣を身に付けていくこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交流学級において日直や係、当番活動に取り組むことで、クラスでの自己の役割を認識し、自信に繋げていく。</li> </ul>



	成果○ と 課題▼
国語	<p>○一日の予定を確認する時間を設けることで、集中して話を聞き、一日の流れに沿って自分の身近なことについての質問に答えることができたようになった。</p> <p>○読み聞かせを行うことで、読書への関心を培うことができた。</p> <p>▼教科書の物語や説明文はプレゼンテーションソフトを使用し視覚化しながら具体的な活動を通して読み進めたが、内容理解が難しい児童もいた、教科書の内容を扱う際には取り上げる教材を精選し、個の実態に応じて細かく目標を設定していく。</p>
算数	<p>○授業を短いパーツに分けることで、集中して学習に取り組むことができたようになった。</p> <p>○具体物や半具体物の操作活動を通して数概念を培ったり、計算の意味を理解したりすることができた。</p> <p>▼児童の分かり方の特性を把握し、それに合わせた教材をより工夫していく。</p>
生活	<p>○見通しをもたせたり、活動量を精選したりすることで、意欲をもって活動に参加し、交流級のなかで友達と一緒に行動して、いろいろな体験を積み重ねることができた。</p> <p>▼いろいろな活動に楽しみながら意欲的に取り組めた反面、振り返りの場面で自分の想いを表現することが難しかった。振り返りの時に想い表現できるように、的確な選択肢や表情カードを提示していく。</p>
体育	<p>○教員がサポートすることによって、楽しみながら意欲を持って活動に参加し、交流級のなかで友達と一緒に様々な運動を行うことができた。</p> <p>○活動を見ている時間を保障することで、見通しをもって安心して学習に参加することができた。</p> <p>▼ルールが難しい児童がいた。実態に応じて視覚的にルールを繰り返し確認したり、一緒に練習したりする時間を設けていく。</p>
道徳	<p>○NHK for school (で〜きた) の動画など視覚的な教材を活用したり、○×の札を用意したりすることにより自身の考えを表現することができた。</p> <p>▼規則の尊重や思いやりについての学習を多く行ったが、自身の生活を振り返り、行動に反映していくことは難しかった。登場人物の気持ちに寄り添うには、役割演技などを通して身体で体験させる必要がある。</p>
音楽	<p>○鍵盤に色シールを貼り楽譜と対照させることにより、演奏できるようになった児童がいた。また演奏する際に出す音を絞る事で無理なく合奏に参加することができた。</p> <p>○有名な童謡や、音楽に合わせて体を動かす活動、リズム打ちは楽しみながら参加できる児童が多かった。</p> <p>▼発語がまだ十分ではない児童については、興味、関心をもって聞いてはいるが、現段階では歌唱することが難しい。何度もCDを聞いて、簡単なフレーズに絞って繰り返し練習する必要がある。</p>
図工	<p>○完成形のイメージをもたせ、教科書や絵本などをみせ、どのようなものを作りたいかを選択肢を示しながら提示することで、楽しみながら造形表現活動をすることができた。</p> <p>▼こだわりが強く、集中して作品をつくるのが難しい場面があった。作品づくりのなかで児童が作業する部分を精選する必要がある。</p>
学級経営	<p>○日直(挨拶)や当番活動(掃除・給食)に積極的に取り組めるようになった。係活動にも積極的に取り組み、自分の役割を果たし学級の一員として学校生活を送れるようになった。</p> <p>▼児童によっては実態に応じて参加できる場面を精選しながら、少しずつ参加できる時間を伸ばしていく。</p>